

## 6111: ダイヤルアップ接続方法 Windows2000

2015年4月1現在

1. Windows 付属のソフトウェアでダイヤルアップ接続する場合は、下記にご注意ください。
  - ◆ Windows 付属のソフトウェアでは、アクセスポイント番号は自動表示されません。設定の前に確認してください。
  - ◆ (Windows)ダイヤルアップネットワークはマイクロソフト社の製品です。ダイヤルアップネットワークをご利用中に発生した障害および不具合等に関して AOL では一切保証をいたしません。ダイヤルアップネットワークに関する問題、詳しい利用方法についてはマイクロソフト社にお問い合わせください。
2. コミコミパック専用アクセスポイントをご利用の場合は、下記にご注意ください
  - ◆ 携帯電話、PHS、公衆電話からの接続はできません。
  - ◆ コミコミパック専用アクセスポイントは、コミコミパックプラン適用後からご利用ください。  
(新規入会の場合は入会時から、プラン変更の場合は翌月の1日から適用となります)
  - ◆ 適用前にご利用になると18円/分のダイヤルアップ接続料金が発生します。  
※表示価格は税抜です。
3. 「らくらくワンナンバー」をご利用の場合は、下記にご注意ください
  - ◆ 携帯電話、PHS、公衆電話からの接続はできません。
  - ◆ ホテルや会社等、交換機(PBX)を利用した環境からの接続ができない場合があります。  
事前に施設側にご確認ください。
  - ◆ NTT 東日本/NTT 西日本以外の電話会社が提供する直収電話サービス、および NTT 東日本/NTT 西日本が提供するひかり電話は、「らくらくワンナンバー」を利用できません。  
ケーブルテレビ会社が提供する電話回線サービスの場合は、「らくらくワンナンバー」は一部利用できない場合があります。  
※ソフトバンクテレコム「おとくライン」はご利用いただけます。



## ダイヤルアップ接続の設定

1. Administrators グループのユーザーとして、Windows にログオンします。

2. 「スタート」ボタンより、「設定(S)」から「ネットワークとダイヤルアップ接続(N)」をクリックします。

3. 表示された「ネットワークとダイヤルアップ接続」の中の「新しい接続の作成」アイコンをダブルクリックします。

4. 「ネットワークの接続ウィザード」の画面が表示されます。

「次へ(N) >」ボタンをクリックします。

5. 「ネットワーク接続の種類」の画面が表示されます。

「インターネットにダイヤルアップ接続する(D)」を選択  
設定しましたら、「次へ(N) >」ボタンをクリックします。

6. 表示された「インターネット接続ウィザードの開始」の画面が表示されます。

「インターネット接続を手動で設定するか、またはローカル エリア ネットワーク(LAN)を使って接続します(M)」  
を選択  
設定しましたら、「次へ(N) >」ボタンをクリックします。

7. 「インターネット接続の設定」の画面が表示されます。

「電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します(P)」を選択  
設定しましたら、「次へ(N) >」ボタンをクリックします。

モデムがインストールされていない場合や、初めてモデムの設定を行う場合は、「新しいモデムのインストール」  
の画面が表示されます。

最新のモデムや TA では、モデム設定ファイル(INF ファイル)をフロッピーディスクや CD-ROM からインストール  
する必要があります。

モデムのインストール方法については、モデムや TA 付属のマニュアルをご覧ください。

モデムの設定が完了しましたら、「完了」ボタンをクリックします。

8.表示された「ステップ 1: インターネット アカウントの接続情報」の画面を、以下のように設定します。

**「市外局番(A):」**

何も入力しない

**「電話番号(T):」**

下記の表からご利用になるアクセスポイントの電話番号を入力 例) 0088-33-7070

名称	電話番号
らくらくワンナンバー(全国共通番号)	0088-33-7070
コミコミパック専用 アクセスポイント	0088-33-5353

※ 携帯電話・公衆電話からはご利用いただけません。

※ コミコミパック専用アクセスポイントは、「コミコミパックプラン」適用後からご利用ください。適用前にご利用になると、18 円/分のダイヤルアップ接続料金が発生します。

コミコミパックプランをご利用の方がらくらくワンナンバーをご利用になった場合、5 円/分のダイヤルアップ接続料金が発生します。

※ 表示価格は税抜です。

設定しましたら、「次へ(N) >」ボタンをクリックします。

9.表示された「ステップ 2: インターネット アカウントのログオン情報」の画面を、以下のように設定します。

**「ユーザー名(U):」**

[ダイヤルアップ ID] を入力 例) support@jp.aol.com

**「パスワード(P):」**

[パスワード]を入力

セキュリティ保護のため、パスワードはアスタリスク (\*) で表示されます。

設定しましたら、「次へ(N) >」ボタンをクリックします。

10.表示された「ステップ 3: コンピュータの設定」の画面を、以下のように設定します。

**「接続名(C):」**

AOL と入力

任意の名前でも構いません。

設定しましたら、「次へ(N) >」ボタンをクリックします。

11.「インターネット メール アカウントの設定」の画面が表示されます。

**「インターネット メール アカウントを設定しますか？」**

「いいえ(O)」を選択

ここでは「いいえ(O)」を選択してインターネット接続に関する設定だけを行います。

設定しましたら、「次へ(N) >」ボタンをクリックします。

# Aol.

12.「インターネット接続ウィザードを終了します」の画面が表示されます。

**「今すぐインターネットに接続するにはここを選び [完了] をクリックしてください(T)」**

チェックしない

設定しましたら、「完了」ボタンをクリックして「インターネット接続ウィザード」を終了します。

13.「ネットワークとダイヤルアップ接続」の画面に戻ります。

画面内に[AOL] アイコンが表示されます。

以上で、ネットワークとダイヤルアップ接続の設定は完了です。

## 設定の確認

1.「ネットワークとダイヤルアップ接続」を開きます。

作成した[AOL]アイコンを右クリックして、表示されたメニューから「プロパティ(R)」を選択します。

2.表示された「[AOL]のプロパティ」の画面の「全般」タブを、以下のように設定します。

**「接続の方法:」**

お使いのモデム・TA 等を選択 例) 標準 56000 bps V90 モデム

モデムが複数インストールされている場合、選択することができるようになります。

「電話番号」の枠内

**「電話番号(T):」**

**「国/地域番号(U):」**

「日本 (81)」を選択

**「ダイヤル情報を使う(S)」**

チェックする

確認しましたら、「OK」ボタンをクリックします。

3.「電話とモデムのオプション」の画面が表示されます。

「編集(E)...」ボタンをクリックします。

4.「所在地の編集」の画面が表示されます。「全般」タブを選択して、以下のように設定します。

## 「所在地(N):」

例) 所在地情報

新規に所在地を作成していない場合は、デフォルトの「所在地情報」となっています。

ノートパソコンを複数の場所で利用する場合、[会社]、[自宅]というようにそれぞれの所在地を登録して、ダイヤル方法を使い分けると便利です。

所在地を追加する場合には、「電話とモデムのオプション」の画面より「新規(N)...」ボタンをクリックします。

## 「国/地域(R):」

「日本」を選択

## 「市外局番(C):」

000 と入力

「ダイヤル情報」の枠内

### 「この所在地からダイヤルするときに適用する規則:」

0 発信など外線発信番号が必要な場合に設定

ダイヤル先が市内の場合に必要な番号を「市内通話の場合の外線発信番号(L):」欄に、市外の場合に必要な番号を「市外電話の場合の外線発信番号(D):」欄に入力します。

外線発信番号が不明な場合は、お使いになる電話回線の管理者にお問い合わせください。

## 「ダイヤル方法:」

回線種別を選択

プッシュ回線の場合は「トーン(T)」、ダイヤル回線の場合は「パルス(P)」を選択します。

設定が違っていると"BUSY(話し中)"となります。

設定しましたら、「OK」ボタンをクリックして、画面を閉じます。

5.「電話とモデムのオプション」の画面に戻ります。

「OK」ボタンをクリックして、画面を閉じます

6.「[AOL]のプロパティ」の画面に戻ります。「オプション」タブを選択して、以下のように設定します。

「ダイヤル オプション」の枠内

### 「接続中に進行状況を表示する(D)」

チェックする

# Aol.

## 「名前、パスワード、証明書などの入力を求める(P)」

チェックする

## 「Windows ログオン ドメインを含める(W)」

チェックしない

## 「電話番号の入力を求める(N)」

チェックする

## 「リダイヤル オプション」の枠内

### 「リダイヤル回数(R):」

通常「0」を選択

まずは確実にダイヤルアップ接続ができるようにするため、ここではリダイヤルを行わないように設定します。

## 「回線が切断されたら、リダイヤルする(L)」

ご希望に応じて設定

チェックすると、回線の切断時に自動的にリダイヤルを行います。不慮のインターネット接続を防ぐため、通常のダイヤルアップ接続の場合はチェックしません。

## 7.「セキュリティ」タブを選択して、以下のように設定します。

### 「セキュリティ オプション」の枠内

#### 「標準 (推奨設定)(T)」

チェックする

#### 「ID を確認する方法(V):」

「セキュリティで保護されていないパスワードを許可する」を選択

### 「対話型ログオンおよびスクリプトの実行」の枠内

#### 「ターミナルウィンドウを表示する(H)」

チェックしない

#### 「スクリプトを実行する(R):」

チェックしない

## 8.「ネットワーク」タブを選択して、以下のように設定します。

### 「呼び出すダイヤルアップ サーバーの種類(E):」

「PPP: Windows 95/98/NT4/2000, Internet」を選択

### 「チェック ボックスがオンになっているコンポーネントはこの接続で使われます(C):」の枠内

「インターネット プロトコル (TCP/IP)」のみ...チェックする

設定しましたら、「設定(S)」ボタンをクリックします。

## 9.表示された「PPP の設定」の画面を、以下のように設定します。

### 「LCP 拡張を使う(E)」

チェックしない



**「ソフトウェアによる圧縮を行う(N)」**

チェックしない

**「単一リンク接続に対してマルチリンクをネゴシエートする(M)」**

チェックしない

設定しましたら、「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。

**10.「ネットワーク」タブの画面に戻ります。**

「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択している状態で、「プロパティ(R)」ボタンをクリックします。

**11.表示された「インターネット プロトコル (TCP/IP)のプロパティ」の画面を、以下のように設定します。**

**「IP アドレスを自動的に取得する(O)」**

選択する

**「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」**

選択する

設定しましたら、「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます

**12.「ネットワーク」タブの画面に戻ります。**

「OK」ボタンをクリックして、画面を閉じます。

**13.「ネットワークとダイヤルアップ接続」の画面に戻ります。**

以上で、ダイヤルアップ接続の設定は完了です。

.....  
この情報サービスで提供される内容および番号は、事前の連絡なく変更されることがあります。

AOL メンバーサポートセンター  
<http://support.aolservice.jp/>